



▲集団登下校中の元気な小学生（蓮池小学校）

安全な街づくりを目指して

答弁 = 本町から犯罪をなくすため

答弁 榎田理事
本町から犯罪を無くすために、各関係機関と連携を図りながら展開している。「街頭犯罪・侵入犯罪抑止総合対策」を推進し、街頭活動の強化としては犯罪の

加古川市立別府小2年生
女児刺殺事件の犯人が、現在も逃走中です。
播磨町も町の宝である子どもが、悲惨な事件に合わないよう教育関係者・PTA・警察・防犯関係者・町民が一丸となって犯罪の無い安心して生活の出来る街づくりをしなければなりません。
町内での犯罪発生件数は自転車盗難・万引き・暴行・器物損壊・車上狙い・ちかちか行爲その他、毎年600件以上発生している。
播磨町から犯罪を無くすための対策は。



自治クラブ

勝樂 恒美

町税などの滞納対策は
町民税・国民健康保険税・下水道工事受益者負担金・保育料・住宅建設資金など支払い義務があるのに滞納の事実がある。それを支えているのは住民が負担する町税などです。

多発する地域や時間帯に重点を置くなど犯罪発生実態に即した警戒活動・取締活動を実施し、交番・駐在所の地域警察官による「街頭パトロール」の強化のほか、警察本部の「機動パトロール隊」「交通機動隊」などの部隊を重点地区に時間帯を考慮し、集中的に投入している。
本町においても、「加古川地区防犯協会播磨支部」「防犯連絡所（190カ所）」「自治会」などの各団体による防犯パトロールを実施している。

保育料については滞納者に対し、電話及び訪問による納付指導を行っており、また児童手当支給日にあわせて納付相談などを実施し、悪質滞納者には滞納処分を実施している。
各グループにおいて滞納整理に努めている。

答弁 高橋理事
要質な滞納は強制徴収を
町税については自主納税が期待できない滞納者に対して地方税法や国税徴収法に基づき滞納処分や強制徴収を実施している。
受益者負担金については夜間徴収・督促・催告を行っている。
これらは税の公平性を欠くものであり納税者としては納得できない。
収納率100%達成に努力するべきでは。



▲利用者でにぎわう中央公民館

中央公民館の管理運営は

答弁 = 監査報告でも問題はない

町の指定管理者の監査により「町と特定非営利活動法人まちづくりサポートはりまとの間で協定書が結ばれてから1年6カ月経過している。町は指定管理料として平成18年から3力年契約で年額約372.8万円支払うこととしている」
また、報告では「管理運営に関し、関係書類を監査した結果、特に指摘すべき事項はなく、利用状況など良好な状態」とあった。これを受けて、次のことについて質問する。
① 今回の冷暖房設備工事でどう改善されたか。
② 設備改善により運営費はどれくらい安くなるか。また、業務範囲、業務実施の変更に該当すると思うので、19年度、20年度減額すべき



緑生会

松本かをり

では。
③ 当初、指定管理者に選定した時とは法人体制に変化があったので、法人としての資格を確認すべきでは。
④ 決算特別委員会で「中央公民館を指定管理している民間事業者に対する管理責任は」と発言した議員が「県民交流広場事業に関わっているのなら、公民館の指定管理者が広場事業への協力依頼には応えられない」との苦情を広場主催者から聞いた。議員の行う質問は同時に住民の疑問であり、意見です。行政は正しく理解しているか。

答弁 清水町長

① 従来の設備は、電気冷凍機と灯油焚きボイラによる
20年度の指定管理料で最終清算としたい。
③ 指定管理に伴う報告書で終わっているものと思う。
④ 正しく理解している。指定管理者としての団体が住民サービスに対し、欠陥や間違いがあれば指導すべきで、今回の監査でも良好であるとの報告もあり問題はない。

中央供給方式であったが、今回、電気個別エアコン方式に変更した。
② 今回の空調工事で灯油燃料、地下タンク法定点検検査費、ボイラ機械管理料などが不要となるが、エレベーター設置など新設工事で電気料金が増額するなど未確定要素があり、19年度の減額は現時点では考えていない。